

課題・論点

平成31年2月7日

【課題】

(中間とりまとめの再掲)

気候変動による集中豪雨の増加に伴い、生産土砂量が増大する素因環境を有する地域の把握等、生産土砂量の推定手法や影響範囲の推定手法の高度化を図るべき。

- 土砂・洪水氾濫対策を効果的に展開するため、土砂・洪水氾濫が生じる蓋然性が高い流域を抽出する技術について検討を進めることが重要。

【論点】

- 豪雨による生産土砂量の推定手法を発展させるため、どのようなことに着目して調査・研究を進めていくべきか。
- 土砂・洪水氾濫対策の必要性がより高い流域を絞り込むため、どのようなことに着目して調査・研究を進めていくべきか